

中央新幹線 阿島北高架橋ほか新設

－工事説明会－

【1日目】 令和6年6月23日（日）19：00～
於：阿島北コミュニティ消防センター

【2日目】 令和6年6月24日（月）19：00～
於：喬木村福祉センター

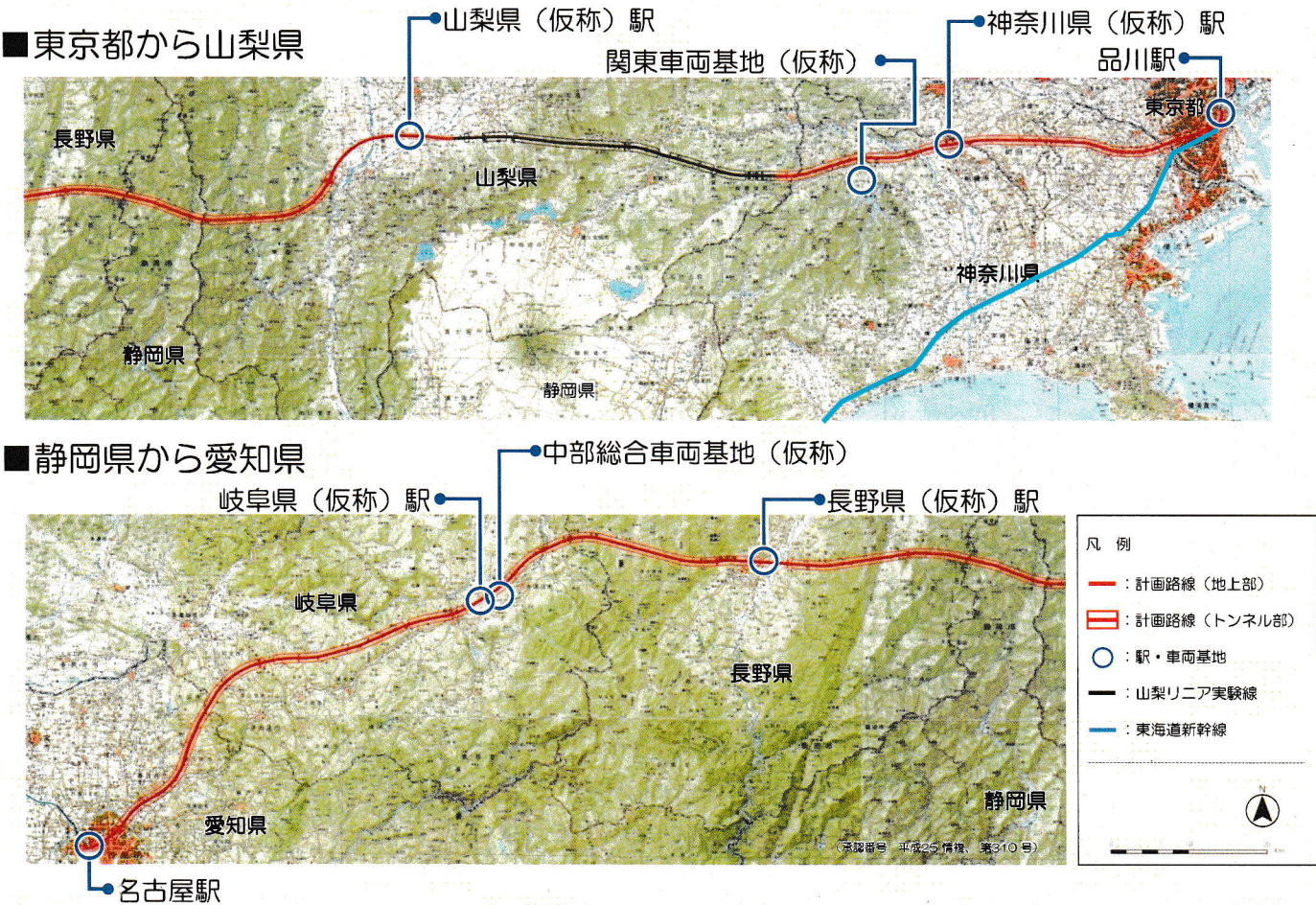
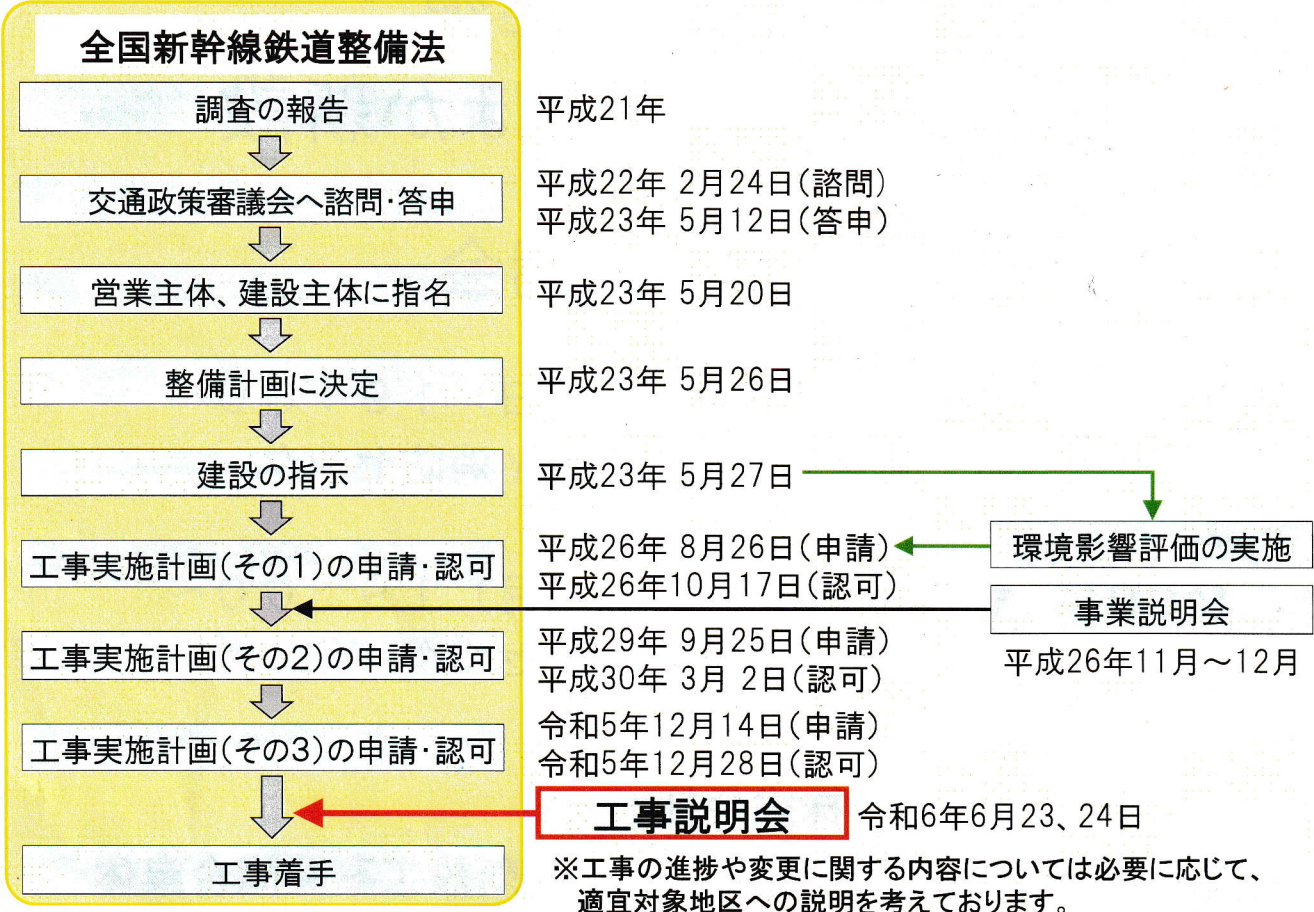
発注者：東海旅客鉄道株式会社

施工者：中央新幹線阿島北高架橋ほか新設工事共同企業体

本日のご説明内容

1. 事業概要
2. 工事概要
3. 施工内容
4. 工事用車両の運行計画・安全対策
5. 環境保全
6. その他

・平成26年10月、国土交通大臣より工事実施計画の認可をいただきました。



工 事 名 : 中央新幹線阿島北高架橋ほか新設

発 注 者 : 東海旅客鉄道株式会社

施 工 者 : 中央新幹線阿島北高架橋ほか新設工事共同企業体
(構成員: 飛島建設・神稲建設)

工 期: 令和3年4月21日 ~ 令和11年3月31日(契約変更予定)

工事延長: 約1070m

工事内容: 高架橋 約900m、トンネル約170m
(工事施工ヤード整備工、下部工、上部工、トンネル掘削工 など)

休 工 日 : 日曜日、その他長期休暇(年末年始等)

※工事の進捗状況等により、休工日に工事を行うことがあります。

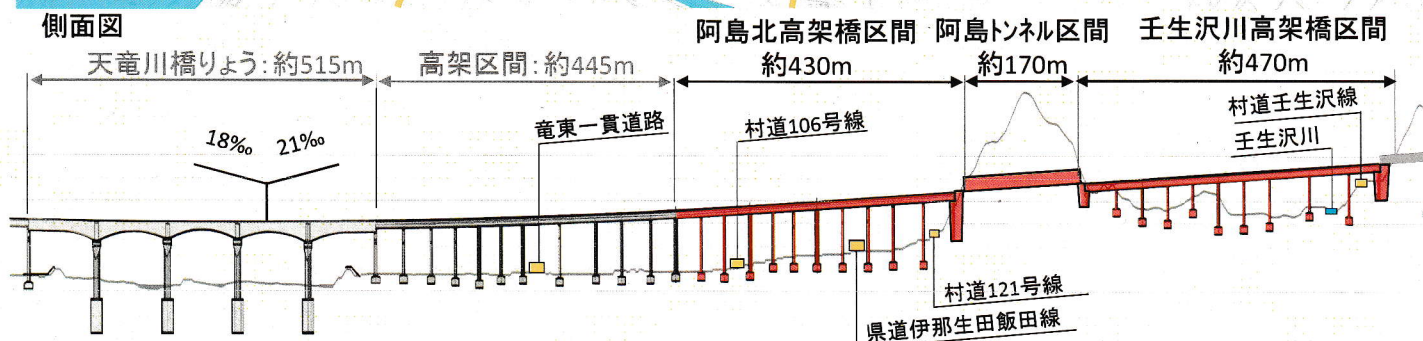
その場合は事前に工事だより等により地元の皆様にお知らせします。

工事概要 (位置図)

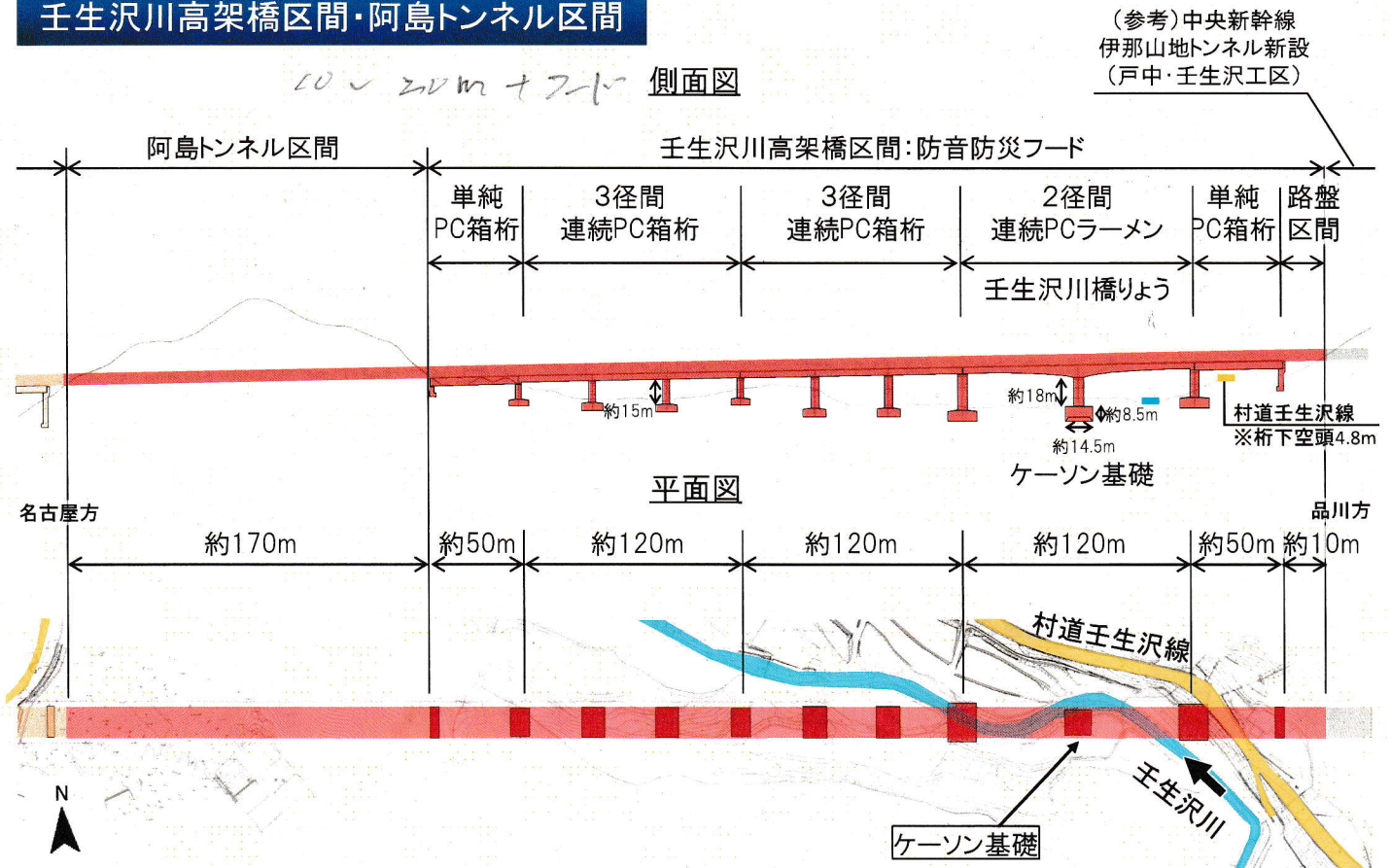
平面図



側面図



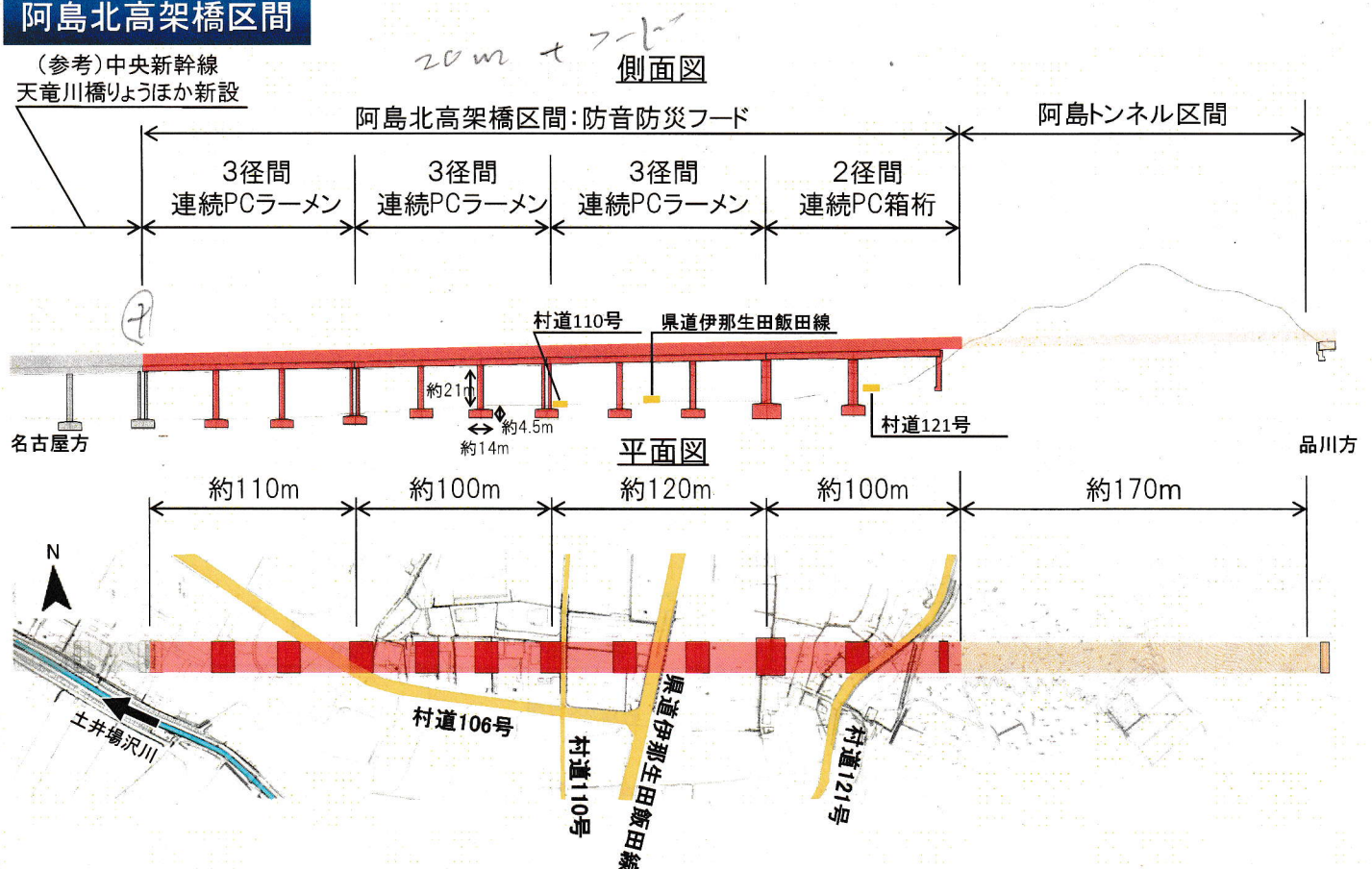
壬生沢川高架橋区間・阿島トンネル区間



※図中の『PC』は『プレストレストコンクリート』の略、『ラーメン』は柱と梁が剛結している構造をいいます。

阿島北高架橋区間

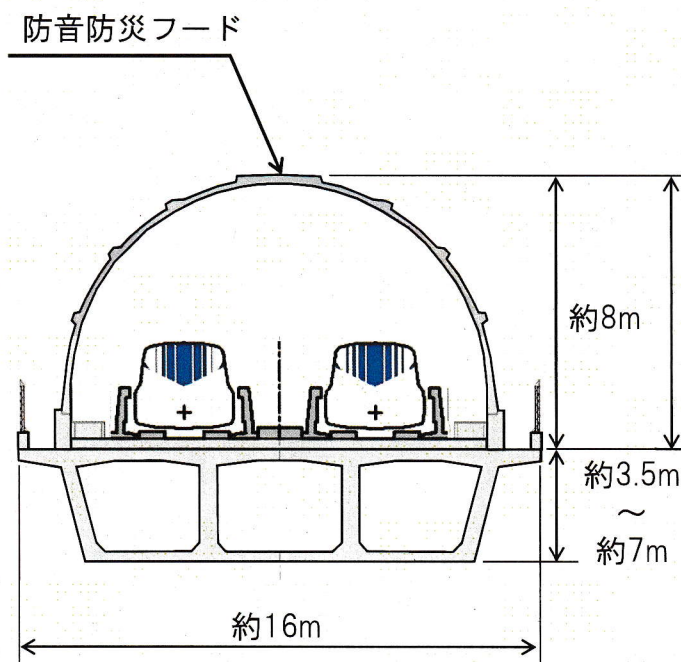
(参考)中央新幹線
天竜川橋りょうほか新設



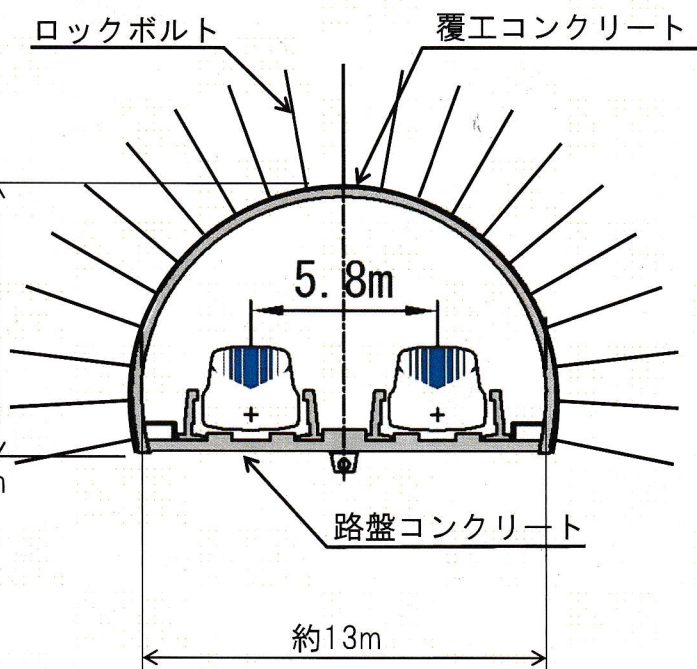
※図中の『PC』は『プレストレストコンクリート』の略、『ラーメン』は柱と梁が剛結している構造をいいます。

高架橋区間・トンネル区間概要

高架橋区間の断面図



トンネル区間の断面図



※断面の詳細は箇所によって異なります。

工事概要（イメージ図）

長野県の眺望点指定箇所からの完成イメージ図になります。
中央新幹線阿島北高架橋ほか新設工事の地上区間は防音防災フード構造になります。



長野県の眺望点指定箇所からの完成イメージ図になります。

中央新幹線阿島北高架橋ほか新設工事の地上区間は防音防災フード構造になります。



工事時間帯

トンネル工事 : 8時00分～19時00分

トンネル工事以外の作業 : 8時00分～18時00分

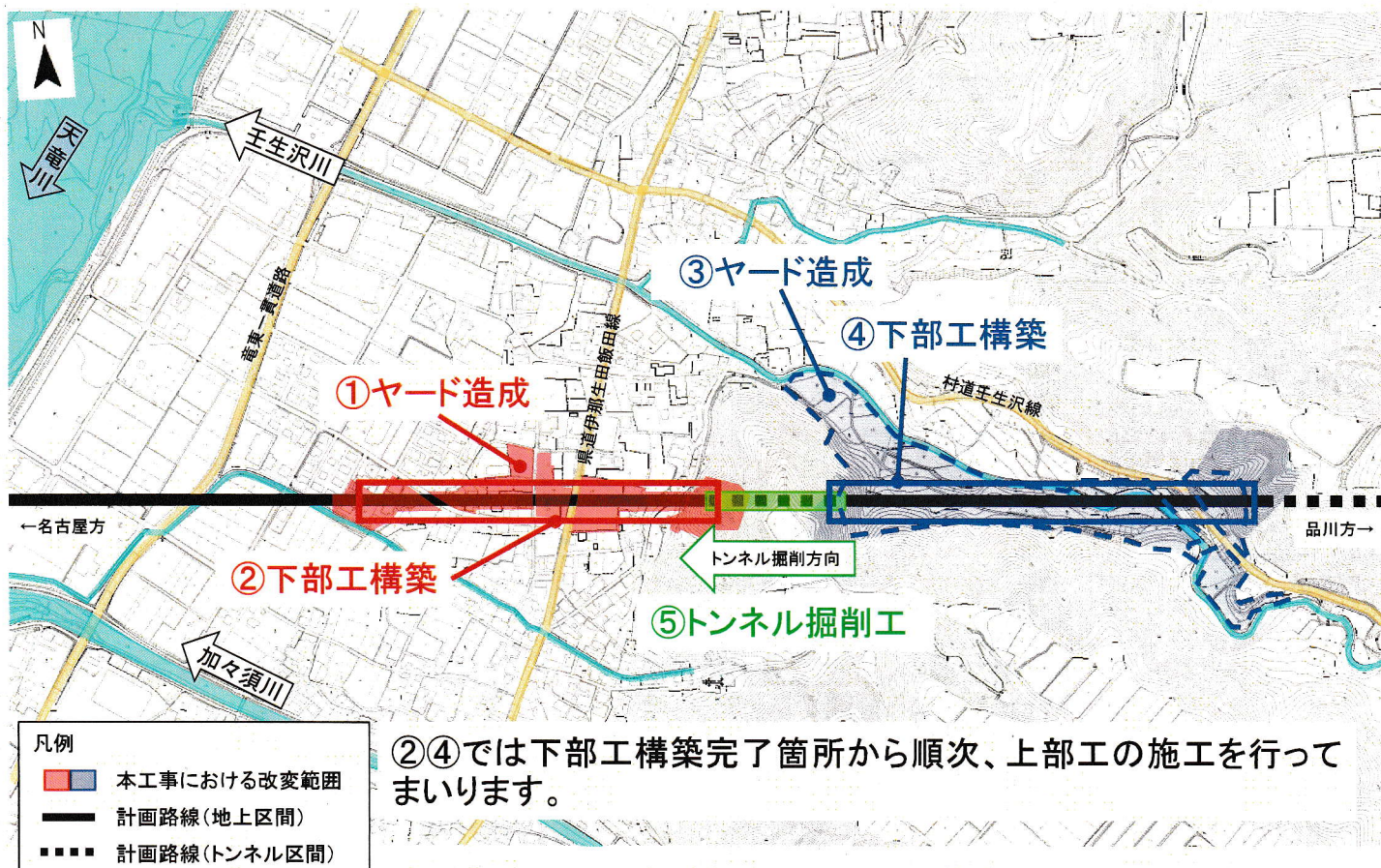
県道伊那生田飯田線 } 直上の作業の一部 : 夜間施工
村道壬生沢線 }

休 工 日 日曜日、その他長期休暇(年末年始等)

○ 上記の時間帯は、現地での作業開始・終了の時間です。

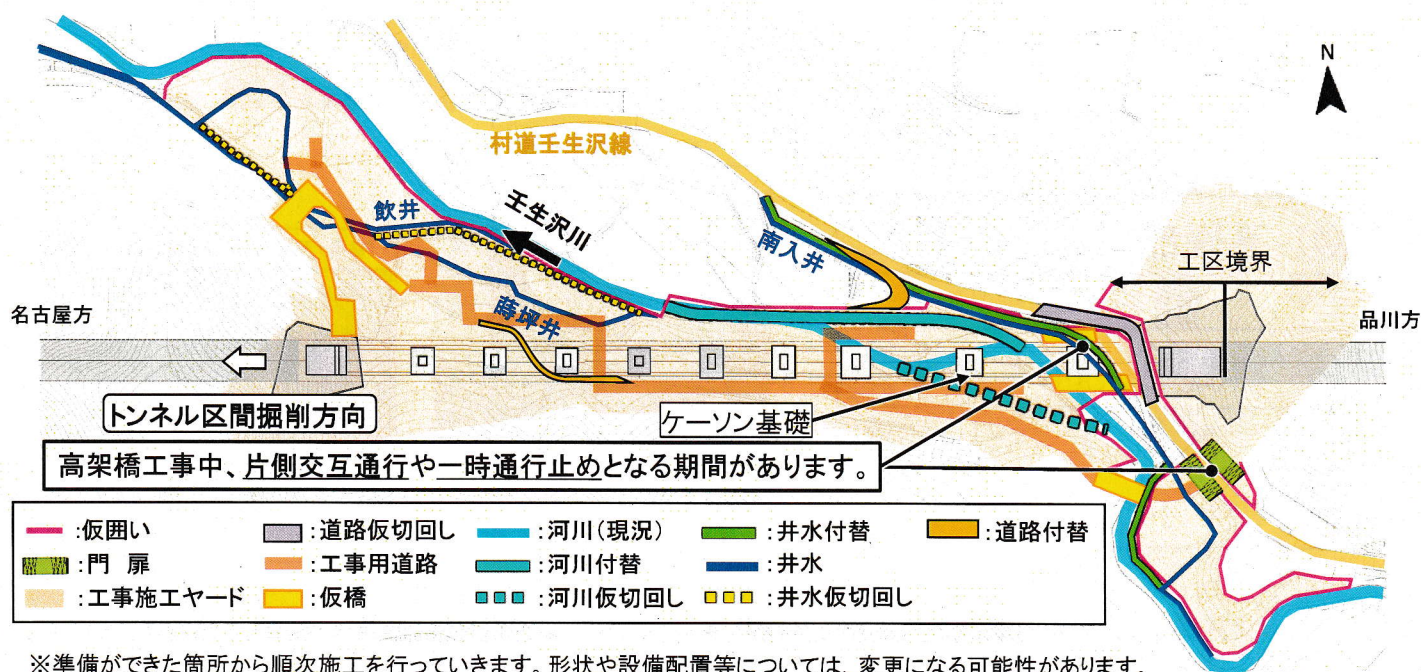
○ 工事の進捗状況等により、上記の時間帯以外等に作業を行うことがあります。その場合は事前に工事だより等により地元の皆様にお知らせします。

○ コンクリートの打設日は、早朝・夜間を含めて作業を行うことがあります。その場合は事前に工事だより等により地元の皆様にお知らせします。



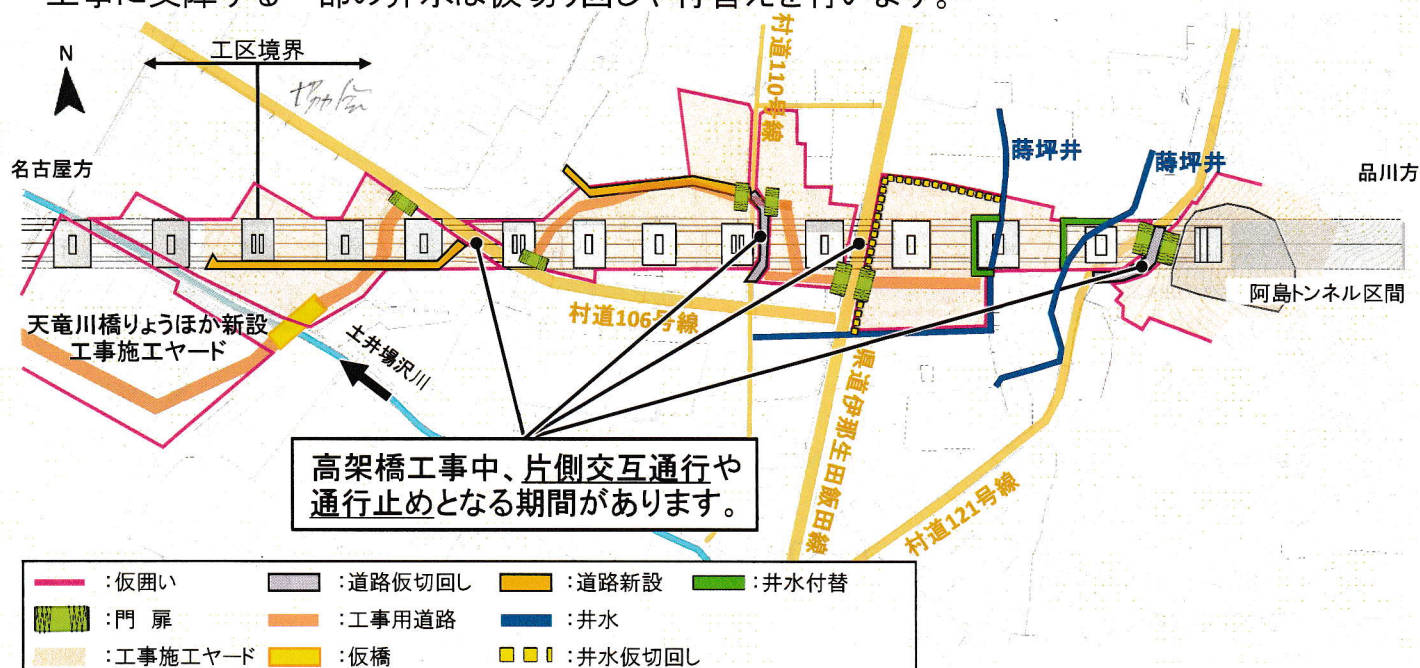
※準備ができた箇所から順次施工を行っていきます。計画の詳細については、変更になる可能性があります。

- ・工事施工ヤード周囲には仮囲い(H=1.8～3.0m)、工事用車両出入口に門扉を設置します。
- ・下部工・上部工は、ヤードの準備のできた箇所から、順次施工を行います。
- ・工事期間中は、本線との交差箇所では交通規制を行う期間があります。
- ・工事に支障する一部の道路は仮切回しを行い、工事完了後に復旧又は付替えを行います。
- ・工事に支障する一部の井水は仮切回しや付替えを行います。



※準備ができた箇所から順次施工を行っていきます。形状や設備配置等については、変更になる可能性があります。

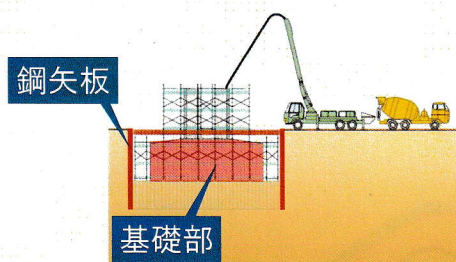
- ・工事施工ヤード周囲には仮囲い(H=1.8～3.0m)、工事用車両出入口に門扉を設置します。
- ・下部工・上部工は、ヤードの準備のできた箇所から、順次施工を行います。
- ・工事期間中は、本線との交差箇所で交通規制を行う期間があります。
- ・工事に支障する一部の道路は仮切回しを行い、工事完了後に復旧します。
- また、袋地への対応として、工事完了後に当該箇所へ道路の新設を行います。
- ・工事に支障する一部の井水は仮切り回しや付替えを行います。



※準備ができた箇所から順次施工を行っていきます。形状や設備配置等については、変更になる可能性があります。

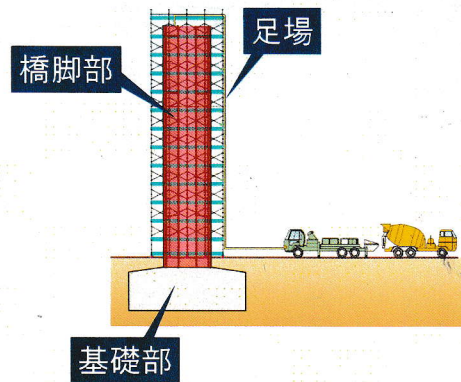
施工手順 ①下部工（直接基礎・橋脚）

- ① 鋼矢板打込み
- ② 掘削
- ③ 基礎部鉄筋・型枠組立
- ④ 基礎部コンクリート打設
- ⑤ 橋脚部鉄筋・型枠組立
- ⑥ 橋脚部コンクリート打設



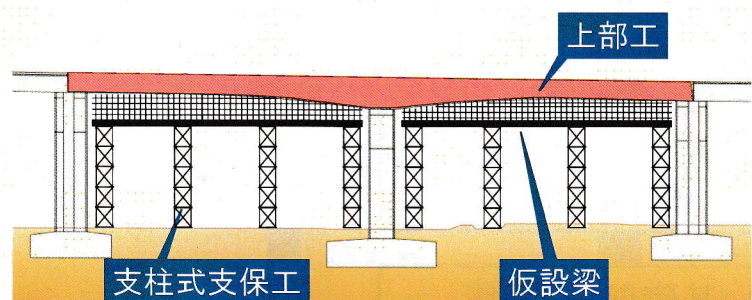
※一部の直接基礎については、①鋼矢板打込みを行わず、安定勾配にて②掘削を行う場合があります。
 ※施工手順については、現地の状況等により 変更となる場合があります

- ① 鋼矢板打込み
- ② 掘削
- ③ 基礎部鉄筋・型枠組立
- ④ 基礎部コンクリート打設
- ⑤ 橋脚部鉄筋・型枠組立
- ⑥ 橋脚部コンクリート打設



※施工手順については、現地の状況等により変更となる場合があります

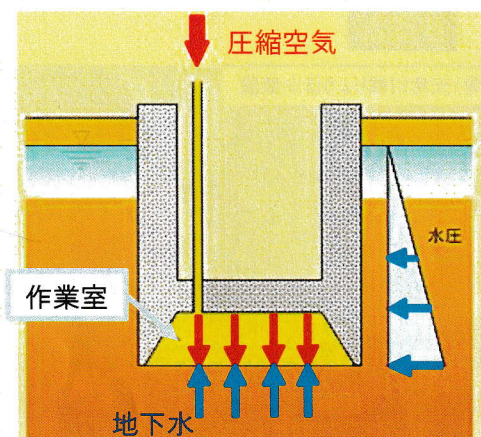
- ① 固定式・支柱式支保工
- ② 仮設梁設置
- ③ 上部工鉄筋・型枠組立
- ④ 上部工コンクリート打設



※施工手順については、現地の状況等により変更となる場合があります。

【施工方法】※壬生沢川高架橋区間の一部（壬生沢川橋りょう）

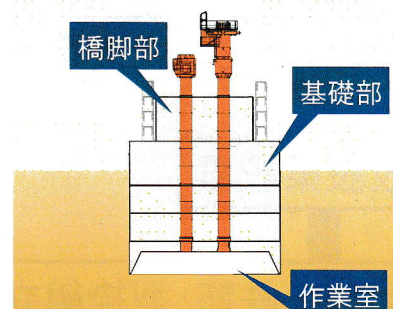
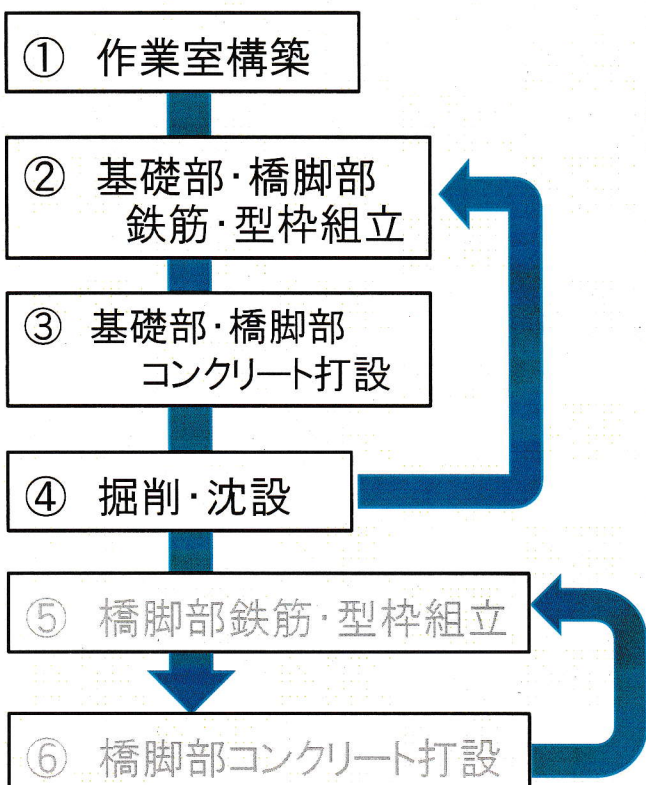
- ・ケーソン基礎は、ニューマチックケーソン工法を用いて施工します。
- ・ケーソン基礎の下部に設ける作業室に圧縮空気を送り込み、地下水の侵入を防ぎながら掘削作業を行い、所定の深さまでケーソン基礎を沈設する工法です。
- ・工事にあたっては、作業室内の気圧の管理を適切に行いながら作業を進めます。



（参考）天竜川橋りょうほか新設



ニューマチックケーソン工法施工例



（参考）天竜川橋りょうほか新設



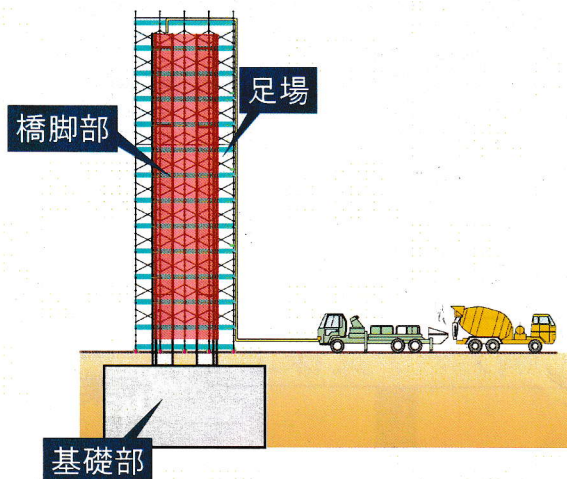
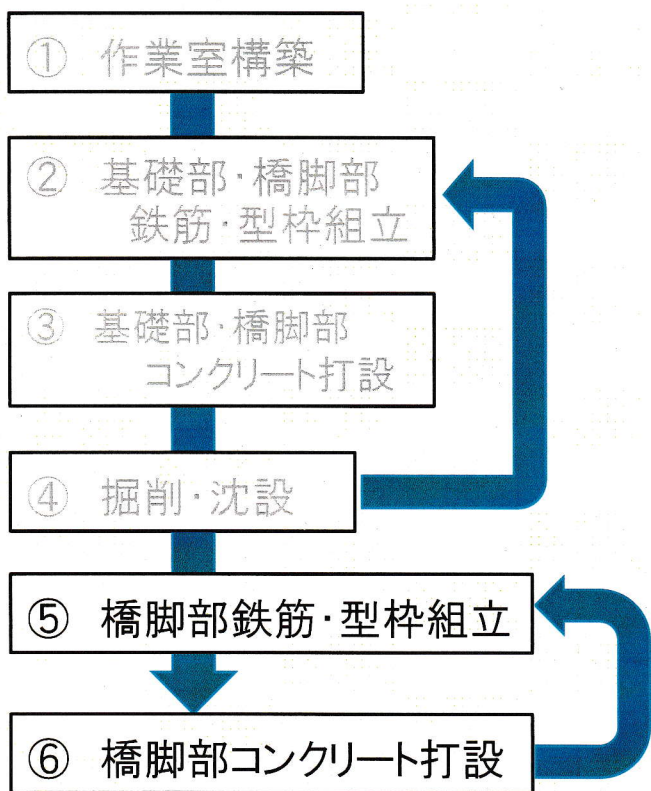
①作業室構築

（参考）天竜川橋りょうほか新設



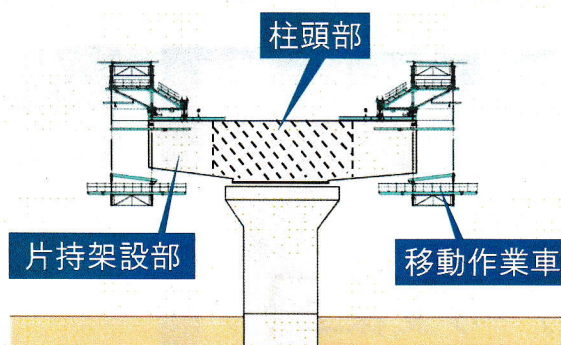
④掘削・沈設

※施工手順については、現地の状況等により 変更となる場合があります。



※施工手順については、現地の状況等により変更となる場合があります。

【施工方法】※壬生沢川高架橋区間の一部（壬生沢川橋りょう）



※施工手順については、現地の状況等により変更となる場合があります

1.トンネルの掘削

① 機械掘削

② 発生土搬出

③ 鋼アーチ支保工

繰り返し作業

④ 吹付けコンクリート

⑤ ロックボルト

⑥ 覆工・路盤コンクリート

①機械掘削



②発生土搬出



トンネルの掘削と土の搬出

① 機械掘削

② 発生土搬出

③ 鋼アーチ支保工

繰り返し作業

④ 吹付けコンクリート

⑤ ロックボルト

⑥ 覆工・路盤コンクリート



③鋼アーチ支保工



⑤ロックボルト

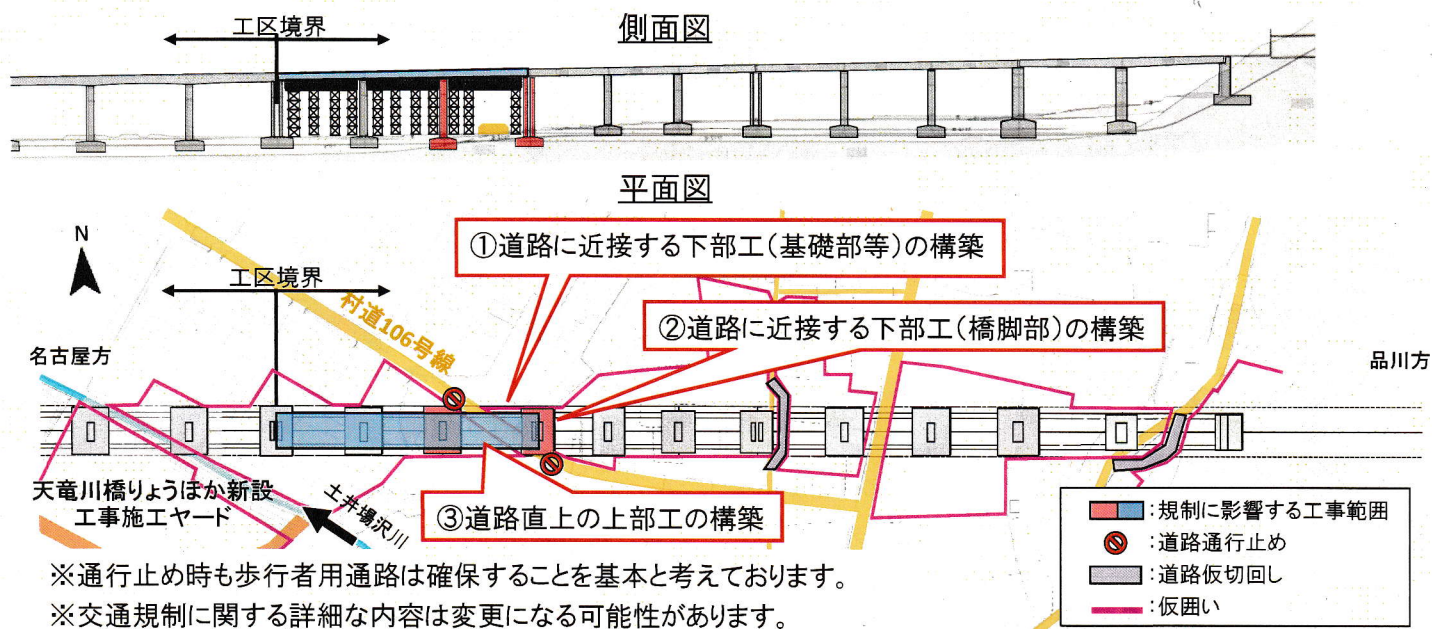
※地山状況により施工を実施



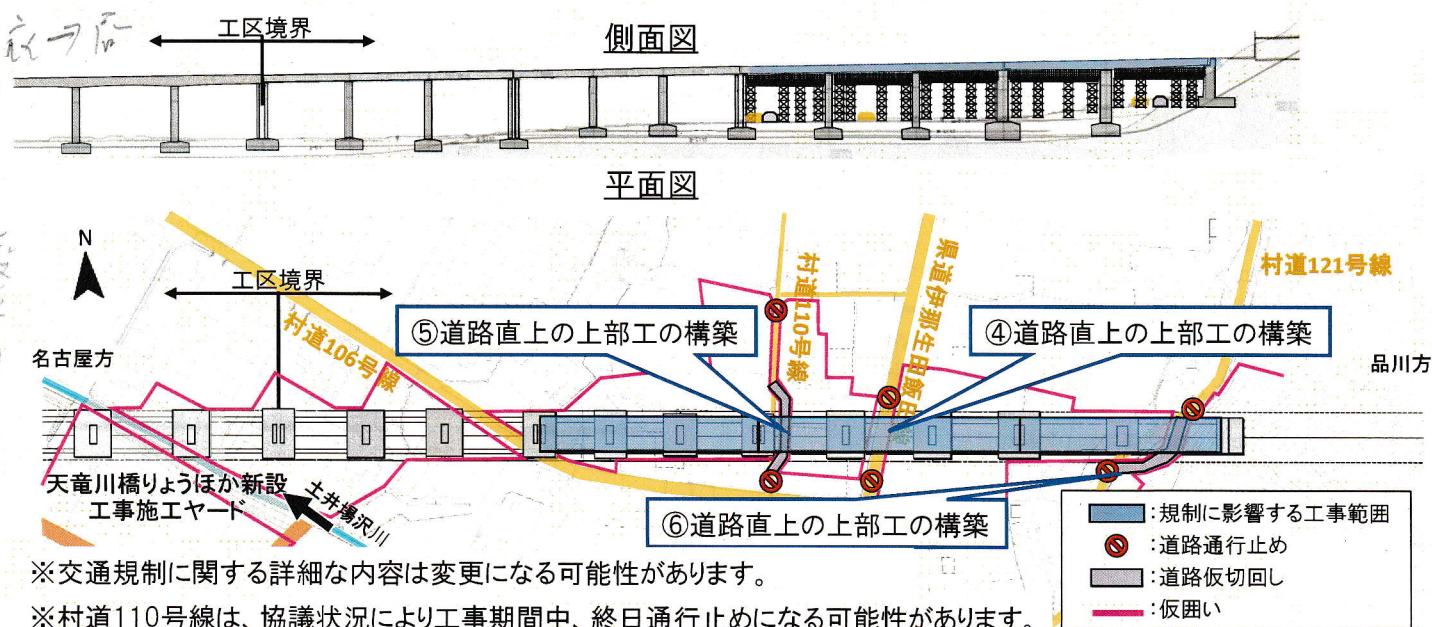
⑥覆工・路盤コンクリート

↑路盤コンクリート

- ①ヤード造成工及び下部工(基礎部等)の構築(令和8年度秋頃と令和8年度冬頃)
基礎部構築に伴う掘削時に計約3ヵ月間の終日通行止め
- ②下部工(橋脚部)の構築(令和9年度春頃)
橋脚施工の足場設置等に伴い、約3ヵ月間の片側交互通行
- ③道路直上での上部工の構築(令和9年度夏頃と令和9年度冬頃)
支保工・仮設梁の設置・撤去時にそれぞれ約1ヵ月間の日中通行止め



- ④県道伊那生田飯田線直上の上部工の構築(令和7年度夏頃と令和7年度冬頃)
・支保工、仮設梁の設置・撤去時にそれぞれ約1ヵ月間の夜間一時全面通行止め
- ⑤村道110号線直上の上部工の構築(令和7年度夏頃と令和7年度冬頃)
・支保工、仮設梁の設置・撤去時にそれぞれ約1ヵ月間の日中一時全面通行止め
- ⑥村道121号線直上の上部工の構築(令和8年度夏頃と令和8年度冬頃)
・支保工、仮設梁の設置・撤去時にそれぞれ約1ヵ月間の日中一時全面通行止め

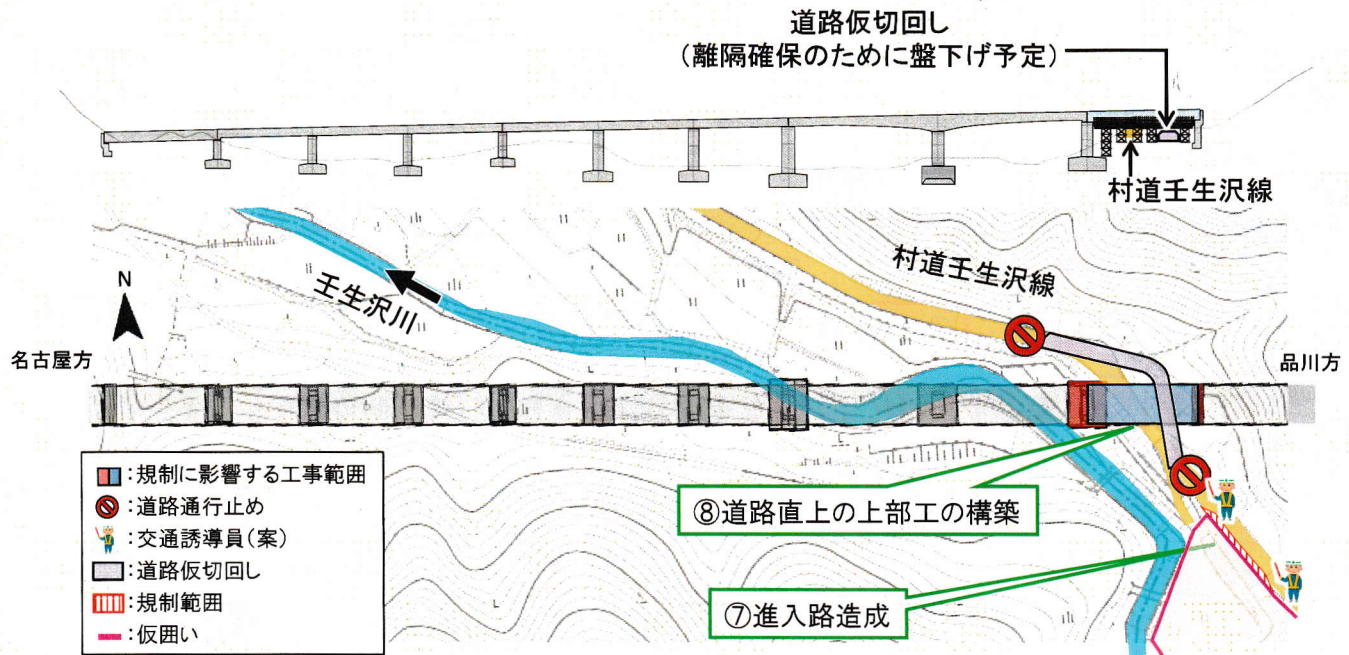


⑦進入路造成(令和6年度冬頃)

・進入口の整備に伴い、約2週間の終日片側交互通行

⑧道路直上の上部工の構築(令和9年度春頃と令和9年度夏頃)

・支保工、仮設梁の設置・撤去時にそれぞれ約1ヵ月間の夜間一時全面通行止め

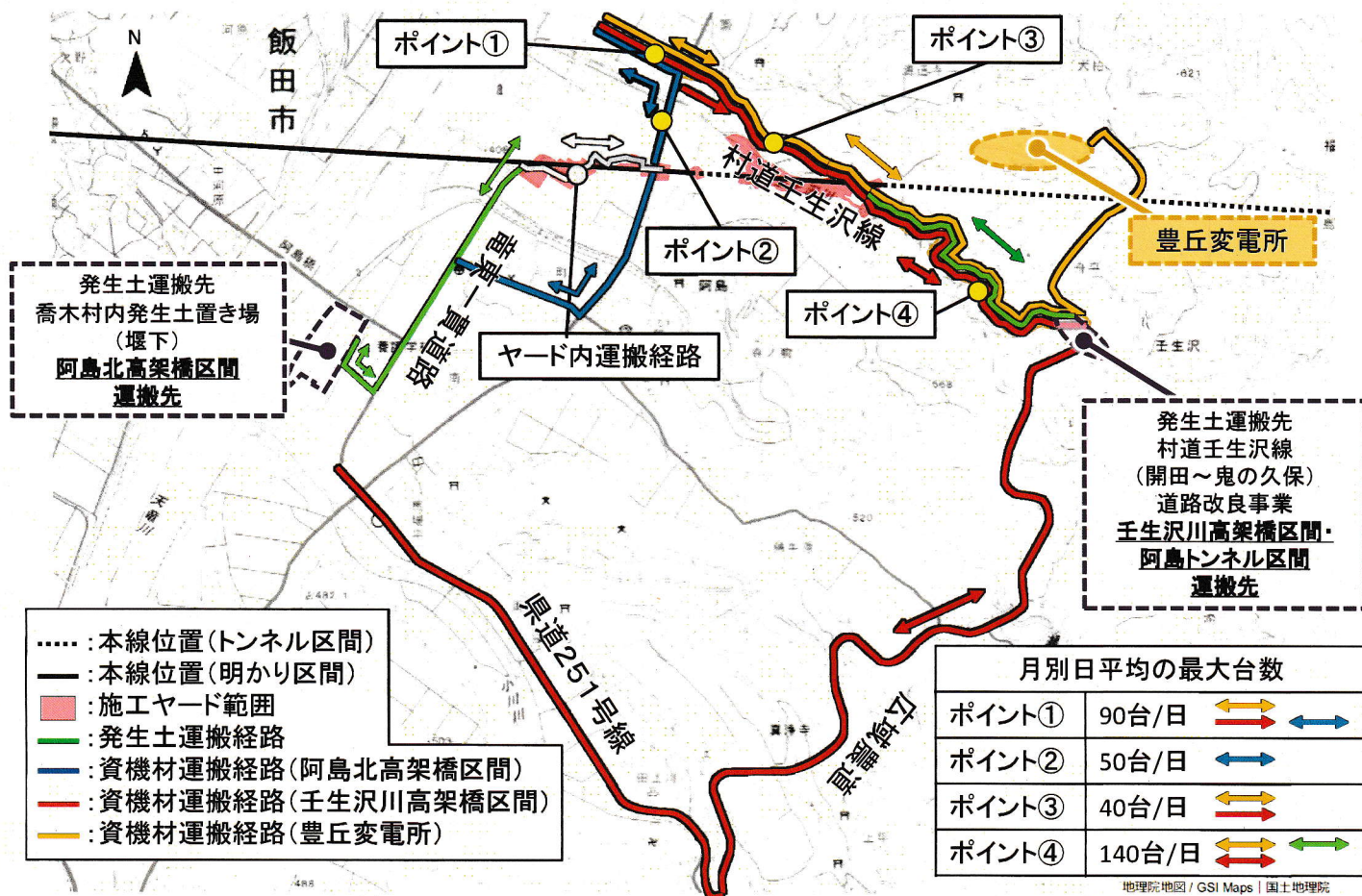


※交通規制に関する詳細な内容は変更になる可能性があります。

	2024年度 (R6年度)				2025年度 (R7年度)				2026年度 (R8年度)				2027年度 (R9年度)				2028年度 (R10年度)			
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
阿島北高梁橋区間			ヤード造成工																	
			下部工																	
阿島トンネル区間																				
壬生沢川高梁橋区間																				

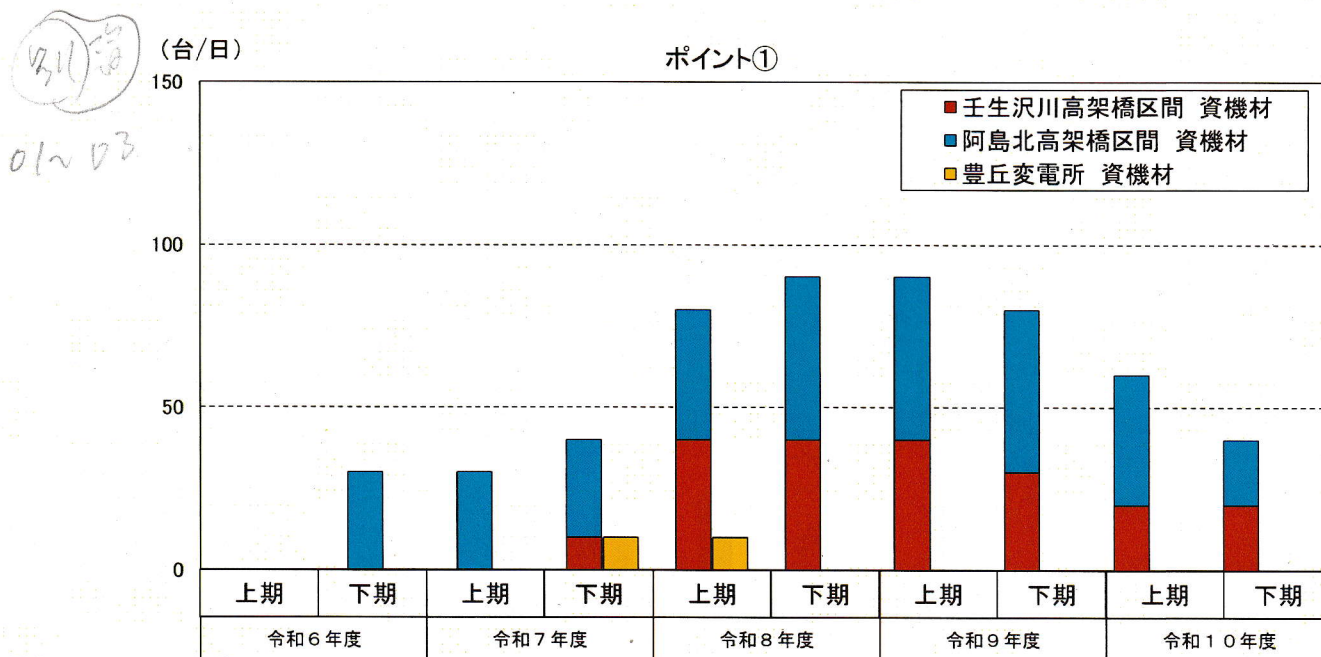
凡例: 車道の交通規制の期間の目安
 村道106号線(①～③)
 県道伊那生田飯田線ほか(④～⑥)
 村道壬生沢線(⑦、⑧)

※工事工程、交通規制の詳細については、協議等により変更となる場合があります。



工事用車両運行台数(ポイント①)

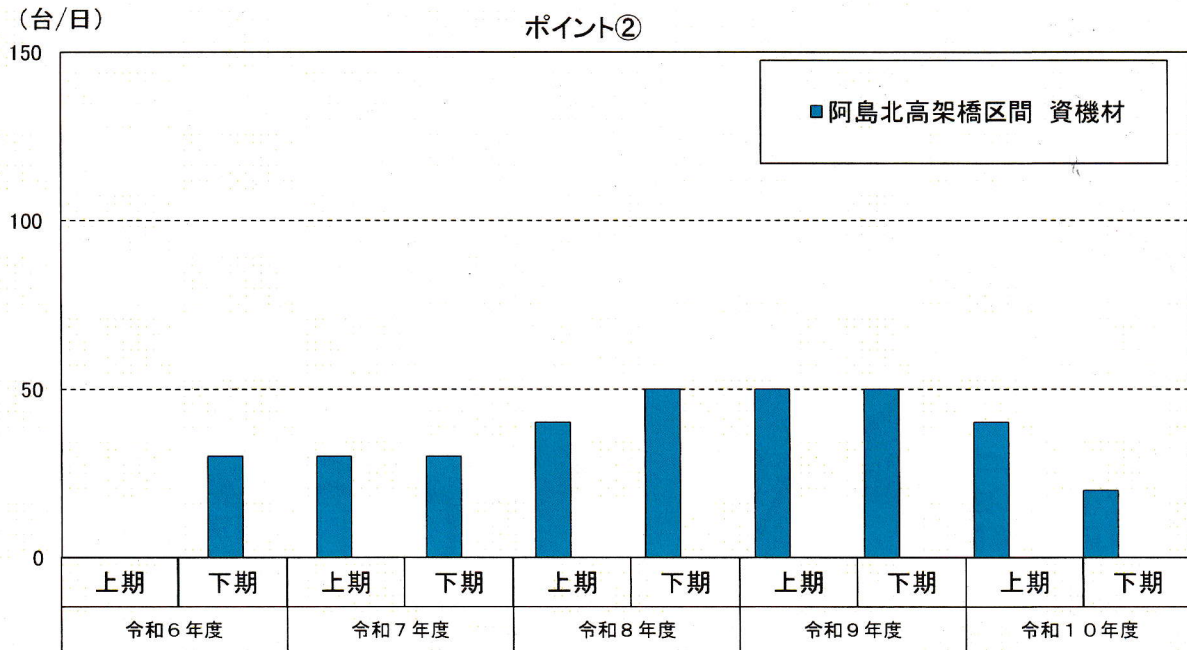
村道城見田線(ポイント①)における工事用車両の半期毎の月別日平均の最大台数



※コンクリートの打設日は、最大で片道 約200台/日の車両が走行する日があります。
※計画上の台数であり、施工の進捗状況等により運行台数が変更となる場合があります。

工事用車両運行台数(ポイント②)

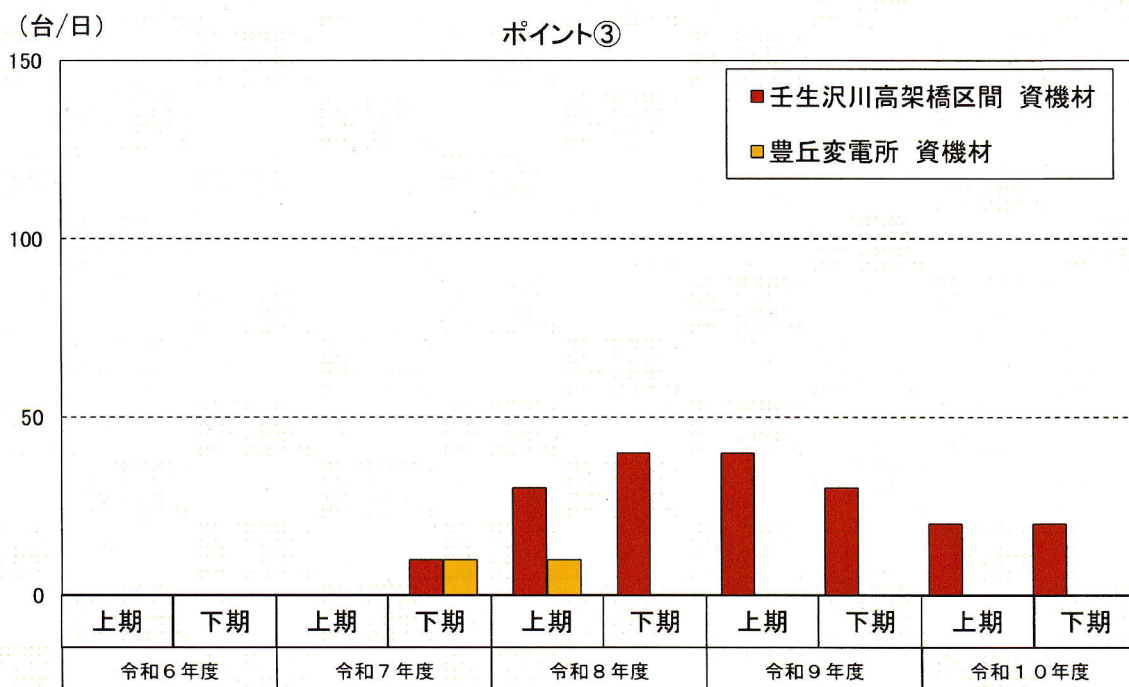
県道伊那生田飯田線(ポイント②)における工事用車両の半期毎の月別日平均の最大台数



※コンクリートの打設日は、最大で片道 約200台/日の車両が走行する日があります。
※計画上の台数であり、施工の進捗状況等により運行台数が変更となる場合があります。

工事用車両運行台数(ポイント③)

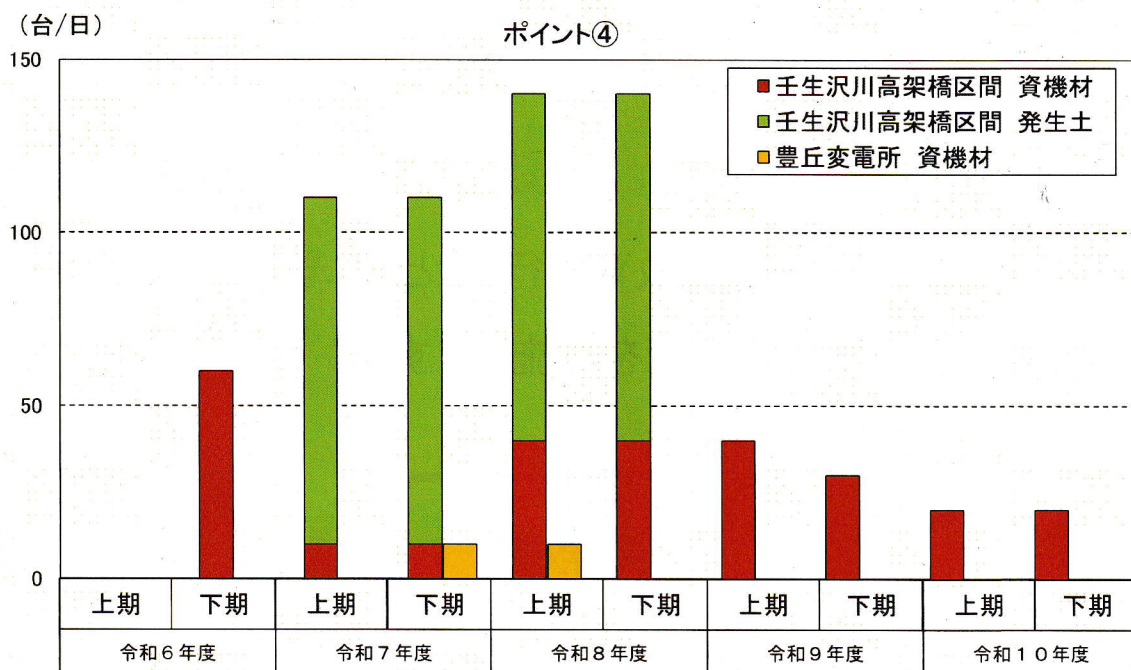
村道壬生沢線(ポイント③)における工事用車両の半期毎の月別日平均の最大台数



※コンクリートの打設日は、最大で片道 約200台/日の車両が走行する日があります。
※計画上の台数であり、施工の進捗状況等により運行台数が変更となる場合があります。

工事用車両運行台数(ポイント④)

村道壬生沢線(ポイント④)における工事用車両の半期毎の月別日平均の最大台数



※コンクリートの打設日は、最大で片道 約200台/日の車両が走行する日があります。
※計画上の台数であり、施工の進捗状況等により運行台数が変更となる場合があります。

(2) 安全対策について

交通安全対策

地元の皆様に対する交通安全対策は、最優先課題として実施してまいります。

1. 作業員に対する交通安全教育の徹底

- ・制限速度の厳守、一般車両優先の徹底
- ・歩行者等への配慮、一旦停止の確実な履行

2. 安全対策

- ・交通誘導員等の配置

3. 工事用車両の明示

- ・制限速度の厳守、一般車両優先の徹底、歩行者等への配慮及び一旦停止の確実な履行を図るため、交通安全教育実施時は交通安全マップを用います。
- ・作業員には、新規入場時に教育を行うとともに現場に入場後、1回/半年の頻度で定期教育を実施します。

入場時
教育定期教育
(1回/半年)交通安全KY
(毎朝)**歩行者等への配慮、一旦停止の確実な履行****○安全運転の徹底**

- ・工事用車両は交通法規を厳守した、安全運転を徹底します。
- ・制限速度を厳守し、定められた場所での一時停止を徹底し、ゆとりを持って運行します。
- ・空ぶかし、クラクション、急発進、急ハンドルは慎みます。
- ・滞留しないよう計画いたします。
- ・定められた積載重量を厳守し、過積載の無いようにします。



交通法規の厳守

交通安全マップ(案)

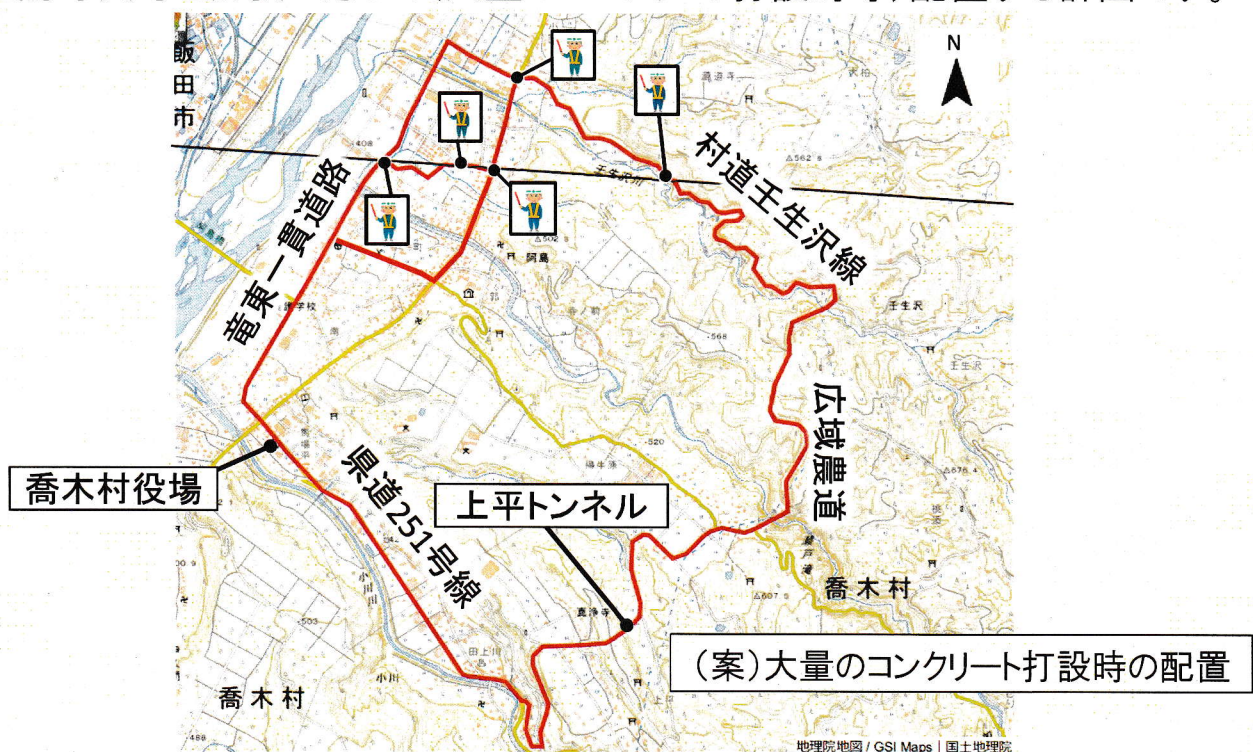


※工事用車両運行ルートについては、協議等により変更する場合があります。

安全対策

交通誘導員等の配置

・交通誘導員等を必要に応じて(大量のコンクリート打設時等)配置する計画です。



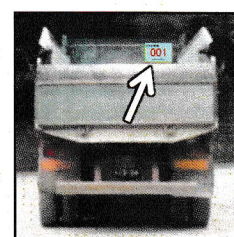
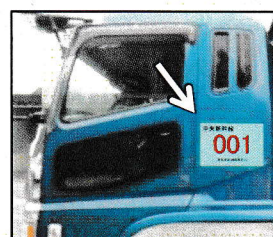
※交通誘導員の配置計画については、協議等により変更する場合があります。

※その他、交通規制中の誘導員の配置については、時期に合わせて適宜お知らせします。

- ・発生土運搬車両には「中央新幹線の工事であること」がわかるように、ステッカーなどを貼り付けて、明示を行います。



※左右各1枚、前後各1枚 計4枚設置



標識のダンプ明示状況イメージ

(3) 運行時間帯等について

運行時間帯 7時00分～19時00分(資機材の運搬)

8時00分～18時00分(発生土の運搬)

休 工 日 日曜日、その他長期休暇(年末年始等)

- 上記の時間帯は、現地での作業開始・終了の時間です。
- 通勤通学等の時間帯は、運行台数を調整するよう努めます。
- 工事の進捗状況等により、上記の時間帯以外や休工日に運行することがあります。その場合は事前に工事だより等により地元の皆様にお知らせします。
- 地域のイベント等が開催される場合は、運行時間などについて、事前に調整させていただきます。
- コンクリートの打設日は、早朝・夜間を含めてミキサー車が運行します。その場合は事前に工事だより等により地元の皆様にお知らせします。
- 工事で使用する重機を運搬する特殊車両は、法令の定めにより、21時～5時の時間帯に運搬することを考えています。

工事による影響（大気質、騒音、振動）を低減させるため、以下の対策を実施します。

- ・仮囲いの設置
- ・排出ガス対策型、低騒音型建設機械の採用
- ・工事規模に合わせた建設機械の設定
- ・建設機械の点検及び整備による性能維持

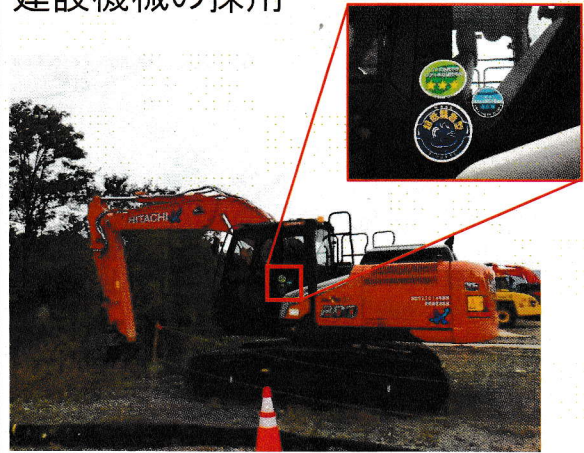
【対策例】

仮囲いの設置



※天竜川橋りょうほか新設における設置状況

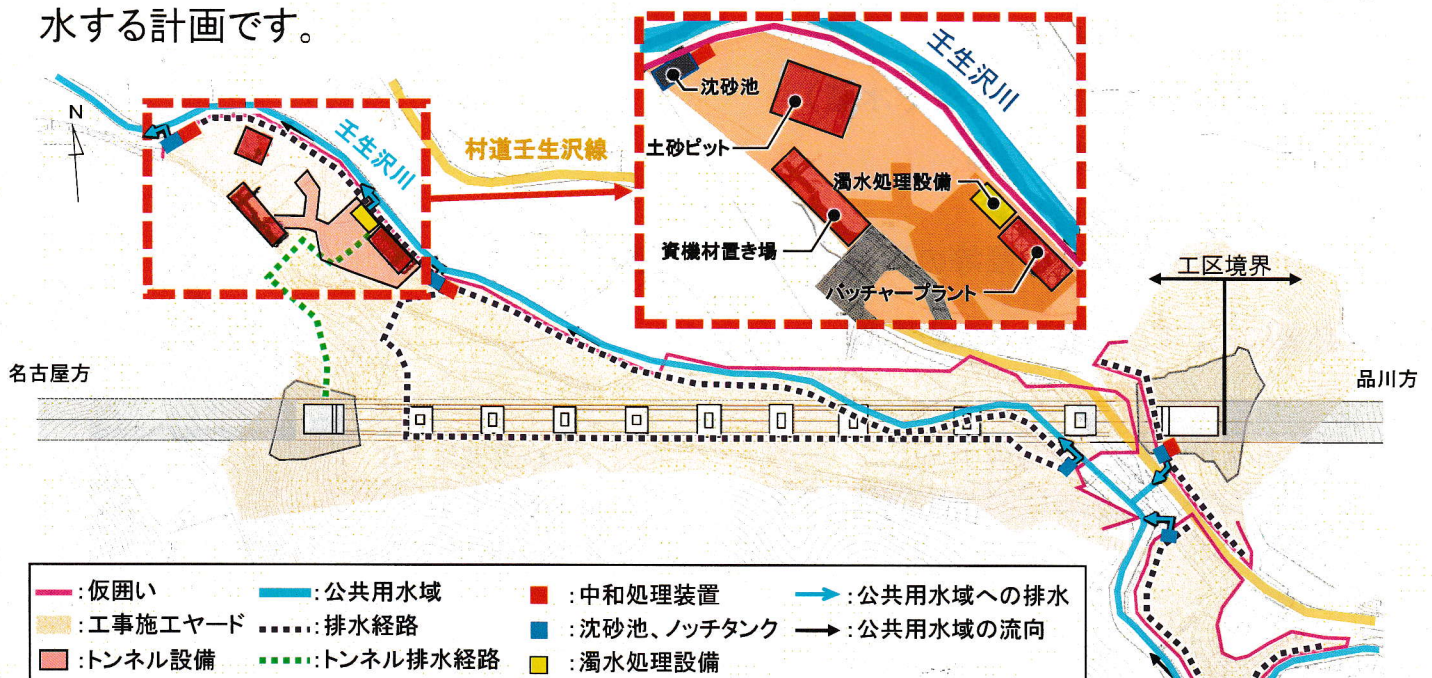
排出ガス対策型、低騒音型
建設機械の採用



※形状や設備については変更となる場合があります。

壬生沢高架橋区間・阿島トンネル区間

- ・工事排水（掘削時の濁水や工事中の洗浄水等）については、沈砂池等を設置し、処理したうえで、公共用水域へ排水する計画です。
- ・トンネル排水については、濁水処理設備を設置し、処理したうえで、公共用水域へ排水する計画です。

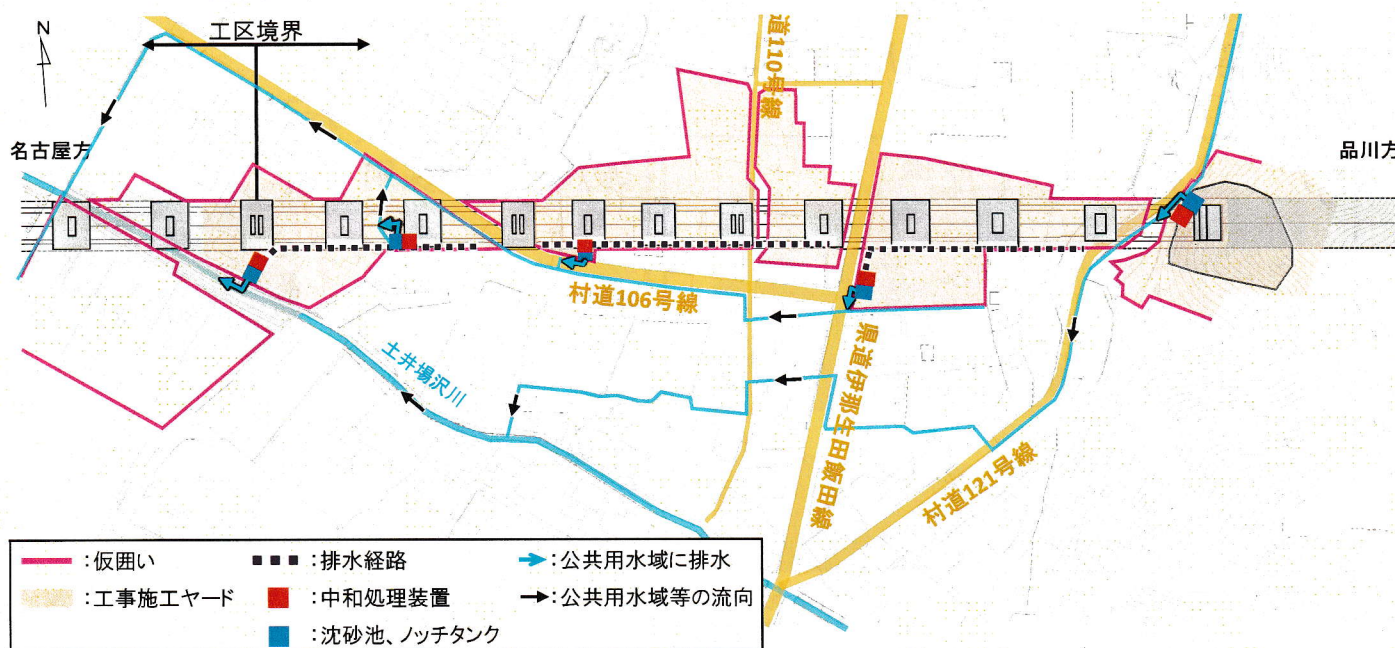


※準備ができた箇所から、順次施工を行っていきます。形状や設備の配置については、変更する場合があります。

Y4 = 2-2イカンタ元リケル...

阿島高架橋区間

- ・工事排水（掘削時の濁水や工事中の洗浄水等）については、沈砂池等を設置し、処理したうえで、公共用水域へ排水する計画です。



※準備ができた箇所から、順次施工を行っていきます。形状や設備の配置については、変更する場合があります。

主な環境保全措置（水環境）

- ・工事着手前、工事中、工事完了後に、水資源等の状況を定期的に監視を行います。
- ・調査の結果、工事中に減水・濁水などの兆候が認められた場合には、水を利用される方の生活に支障をきたさぬよう、代替水源の確保などの対策を実施します。
- ・水質について、以下の環境保全措置を実施します。
 - ・工事排水の適切な処理
 - ・工事排水の監視（水質※、水量）
 - ・処理設備の点検・整備
- ※ pH、浮遊物質濃度 : 1回/日
 自然由来の重金属等の調査 : 定期的に調査
- ・必要に応じて、薬液注入工の実施

トンネル排水の処理設備



◇薬液注入工



※イメージ図

- ・工事用車両のタイヤ洗浄
- ・車両の出入口等の散水、洗浄
- ・工事従事者への講習・指導（新規入場時、安全教育時）
- ・環境負荷低減を意識した運転の徹底
- ・定期的な車両の点検、整備による性能維持

車両のタイヤ洗浄状況



イメージ写真

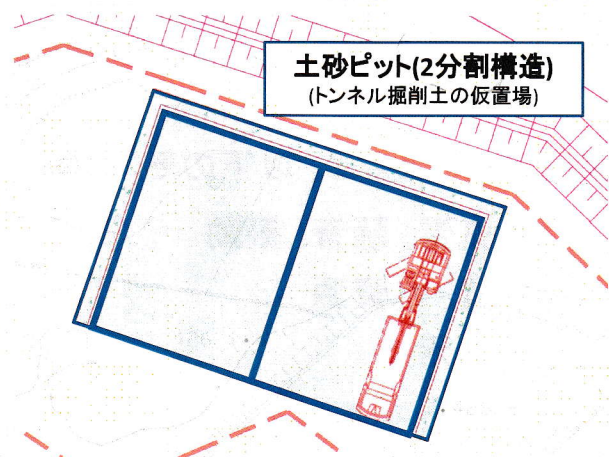
散水、洗浄状況



イメージ写真

※現時点の計画であり、今後の協議により変更の場合があります

- ・トンネル掘削による発生土は、土壌汚染対策法の対象外ですが、万が一指定基準に適合しない自然由来の重金属等が存在する場合を想定し、「建設工事で発生する自然由来重金属等含有土対応ハンドブック」(H27.3 土木研究所)等の内容を踏まえ、対策を実施します。
- ・トンネル掘削土については、自然由来の重金属等の調査を1回/日を基本に実施します。
- ・土砂ピットは、2日分の発生土を1日分ずつ分けて仮置き出来るよう「2分割構造」とします。



※土砂ピットはコンクリートを打設し、雨水が地面に浸透しないようにいたします。なお、排水は濁水処理設備を経由して壬生沢川に放流する計画です。

他に電灯第2は
27-878
(19:53)

- 仮設設備等については、現地の状況に合わせて設置するとともに、稼働状態等の定期点検を行います。
- 工事関係者全員に対し、環境影響評価書の記載内容及び具体的に実施する環境保全措置について教育を行い、確実な遂行を図ります。
- 実施状況について定期的に確認し、必要な場合は指導します。

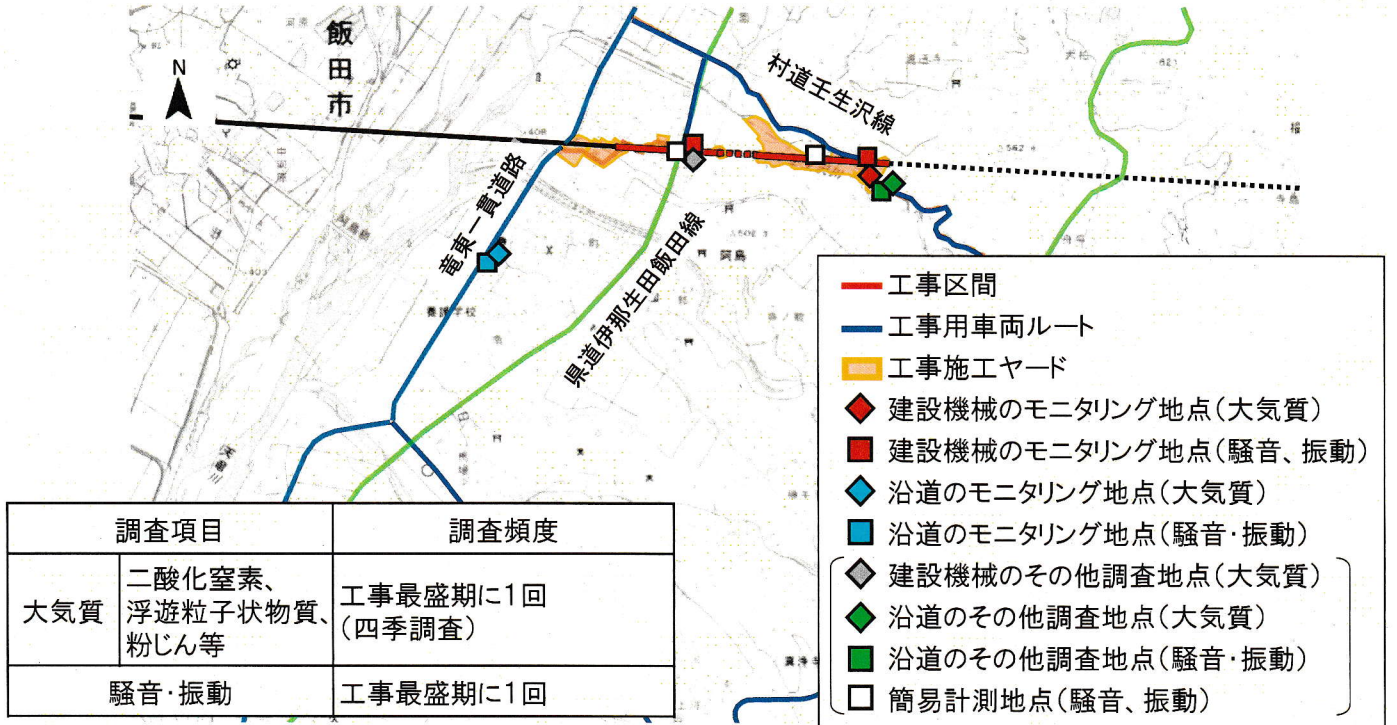
- 植物については、環境保全措置として移植した植物の生育状況の効果に不確実性があることから法令に基づく事後調査を実施し、生育状況を確認していきます。

環境要素の区分	調査項目	調査地点	調査時期及び頻度
植物	移植した植物の生育状況	移植を講じた植物の移植先の生育地	各種の生活史及び生育特性に応じて設定

※なお、植物の移植後の生育状況の確認は、移植後最初の開花・結実時期及びその後3年後までの結実時期を基本とし、期間や実施頻度は専門家等の助言を得ながら状況に応じて検討します。

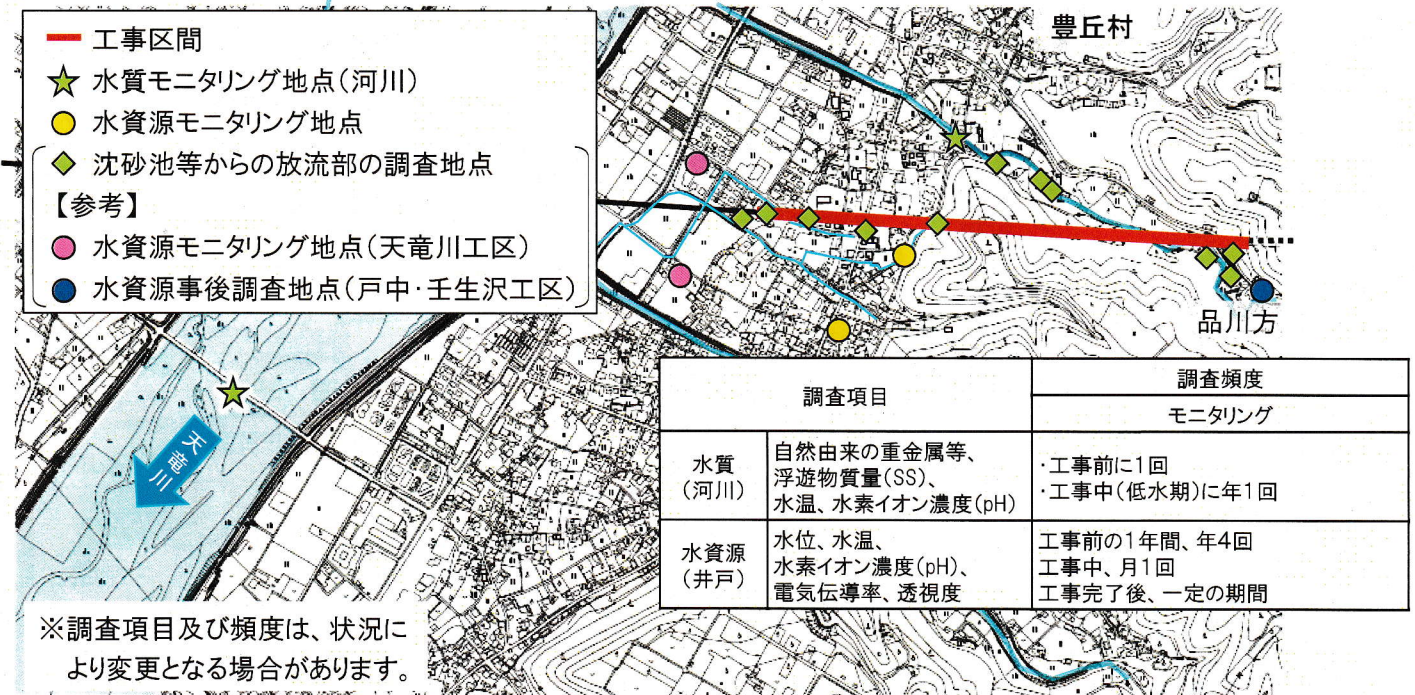
- 事後調査とは別に、以下のモニタリングを実施します。
 - ◇大気質、騒音、振動
 - ◇水質、水資源
 - ◇土壤汚染
- その他、モニタリングとは別に騒音、振動について日々簡易計測を行い、その結果も踏まえて影響の低減を図ります。
- 本工事で実施する事後調査・モニタリングの調査地点については、現地の状況や工事計画を考慮し、計画しました。（次頁以降参照）

・工事期間中の環境管理を適切に行うため、工事の最盛期に建設機械の稼働及び工事用車両の運行に伴う大気質、騒音、振動の計測を行います。



- ※1 状況に応じて調査期間、頻度及び地点について変更する可能性があります。
- ※2 モニタリングとは別に、その他調査として、大気質、騒音・振動の計測を実施
- ※3 沿道のモニタリングについては、阿島北高架橋ほか新設は天竜川橋りょうほか新設と近接することから、天竜川橋りょうほか新設のモニタリング地点と同地点で実施します。

・工事中の環境管理を適切に行うため、水質及び水資源(井戸)のモニタリングを実施します。

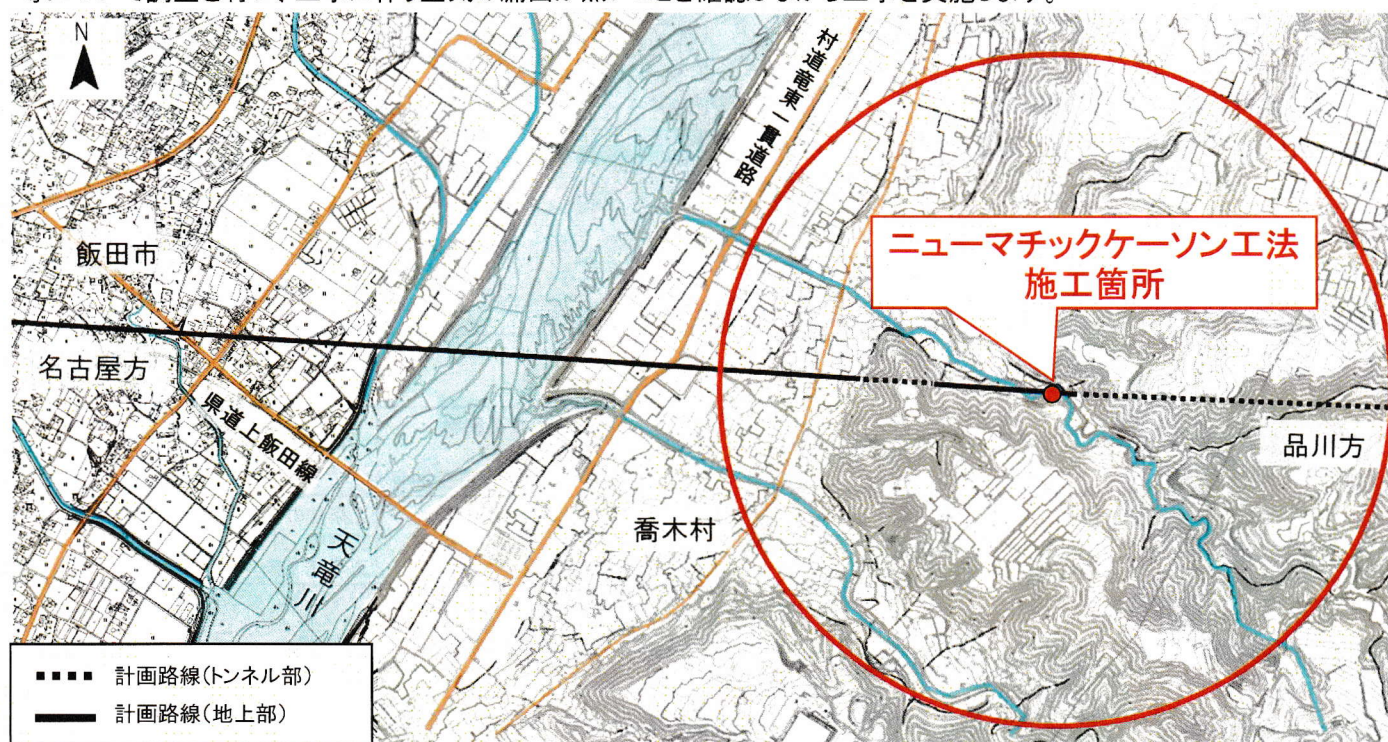


- ※1 ヤード内に設置する沈砂池や濁水処理設備から放流する工事用排水については、浮遊物質質量、水素イオン濃度(pH)等を測定します。
- ※2 水質(河川水)のモニタリング結果が環境基準を超える等の異常が確認された場合は、必要に応じて壬生沢川等の上流域を含めて再測定を実施します。
- ※3 天竜川内の水質のモニタリングについては、阿島北高架橋ほか新設は天竜川橋りょうほか新設と近接することから、天竜川橋りょうほか新設のモニタリング地点と同地点で実施します。

- ・事後調査、モニタリングの結果の質問等につきましては、ＪＲ東海（中央新幹線 長野工事事務所）までお問い合わせください。
- ・上記の結果や環境保全措置の実施状況については、事業者の取組として年度毎にとりまとめ、長野県及び関係自治体へ報告を行います。
- ・結果を受け、異常値が認められた場合は速やかに長野県及び関係自治体等へ報告を行い、対応策を講じます。
- ・また、必要の場合には、環境保全措置の追加や変更を実施します。
- ・環境保全措置の追加や変更がある場合は、影響が及ぶ可能性のある地域にお住まいの方々などに、あらかじめご説明します。

井戸等調査について

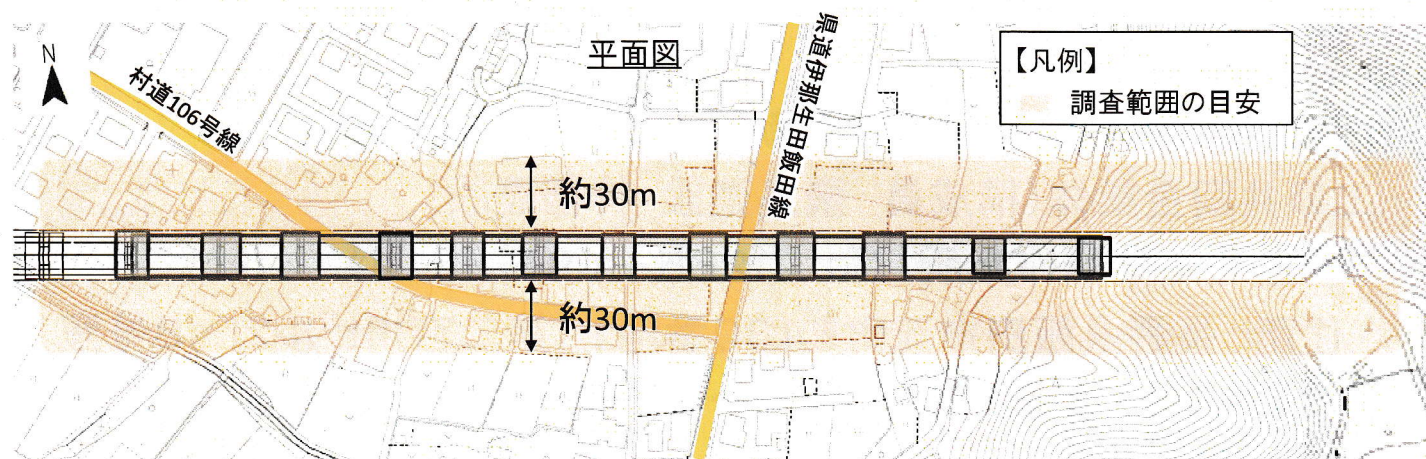
- ・壬生沢川橋りょう部で採用するニューマチックケーソン工法では、法令等に基づき、基礎から半径1kmの範囲内にある井戸等について調査を行い、工事に伴う空気の漏出が無いことを確認しながら工事を実施します。



【井戸等調査の概要】

- ・事前の調査について、天竜川橋りょうほか新設工事で実施済みの方々を対象外とします。
- ・工事中・事後：代表的な測定箇所を選んで、空気の漏出の有無等の確認を行います。

- 下部工を施工する際は、鋼製の板(鋼矢板)を打込んで、掘削範囲を仕切ります。掘削しながら、鋼矢板をH鋼で支えることにより、掘削箇所周辺の地盤変位を抑えます。
- 鋼矢板の打込みや掘削による周辺家屋への影響は小さいと考えておりますが、念のため本線位置からおおむね30m以内の敷地にお住まいの方々には、家屋調査を実施します。それ以外の近隣の方々につきましても、希望者がお見えの場合は、状況に応じて、家屋調査の可否を判断致します。



※天竜川橋りょうほか新設工事で実施済みの方々は対象外とします。

- 工事の進捗状況や交通規制等の情報については、毎月発行する「工事だより」にてお知らせします。

【他工区の例】

例

2022年1月号 (Vol.14)

天竜川橋りょうほか新設工事だより

組合回覧

天竜川JV

皆さん新年のお慶びを申し上げます。旧年中は、当事業に格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。本年も相変わらずご愛顧のほどお願い申し上げます。

現場では、天竜川河川内での2箇所の橋脚基礎を構築する「新橋構築工事」と、夜間に所定の深さに掘り進むための「掘削工事」も引き続き行われております。

安全・環境に十分な配慮を行ないながら進めてまいりますので、これからもご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

敬具

工事の状況

○2月の天竜川河川内の工事は、工間に余裕が無いので日曜日に作業を行っていたりしたいと考えております。日曜日の作業では掘削車やコンクリート打設などの工事用車両が多く出入りする作業は行いませんので、ご協力をお願いいたします。

○工事時間帯：24時間（昼夜連続） ※天竜川の河川内の掘削基礎工事のため

工程表

工種	実施予定				
	1期	2期	3期	4期	5期
天竜川橋脚内	掘削工事				
発生土運搬					
仮1ヤード開設					

本橋工事のヤード等として、一部の土地を借越して使用させていただきたいと考えております。ご協力いただかない方にはご迷惑に伺います。

工事車両の運搬

中央新幹線 N-08

001

※天竜、工事の進捗等により日程、時間が変更になる場合は、事前に村内放送等でお知らせします。

土木村内における主な工事車両の運搬ルート

【松川工区】

発生土運搬台数 片道約 60台 日（2月最大）

【凡例】

- 発生土運搬ルート

【天竜川工区】

資材材・発生土運搬台数 片道約 150台 日（1月、2月最大）

（2月）打設日 1.20、1.27、2.9、2.14、2.18、2.21

【凡例】

- 資材材（コンクリート除く）運搬ルート
- 資材材（コンクリート）運搬ルート
- 発生土運搬ルート

※資材材（コンクリート除く）の、竜東一貫道路等の幹線道路の運搬ルートは、仕入先により異なるため、記載しておりません。

※資材材（コンクリート）は、通断期間等については、渋滞への影響低減のため、図中のルート以外を通ることがあります。

【豊村役場からのお知らせ】

村内のリアアス工事車両の通行規制のため、1月〜2月予定に天竜川工区で発生する発生土の一部を除き片道約150台の発生土運搬事業を行います。運搬ルートは上図確認*****とされており、右側のスタンションを必ず通行します。ご理解とご協力をお願いいたします。【問い合わせ先：保通課交通対策課 33-5140】

豊村 001

【天竜川工区に関する問い合わせ先】

施工業者：天竜川JV
 （三井住友建設・積水興和・ドービー建設工業・吉川建設工事共同企業体）
 現場事務所：豊村400-61
 電話番号：0265-48-6704（9:00～18:00 土日・祝日・長期連休を除く）

【環境調査、松川工区に関する問い合わせ先】

JR東海 中央新幹線長野工事事務所（飯田市元町 5451）
 電話番号：0265-38-6500

事業者**東海旅客鉄道株式会社**

中央新幹線長野工事事務所 (TEL 0265-38-6500)

環境保全事務所(長野) (TEL 0265-52-6511)

住所 長野県飯田市元町5451

(受付日時／土・日・祝日・年末年始・GW・お盆を除く平日、9時～17時)

施工者**中央新幹線阿島北高架橋ほか新設**

工事共同企業体(構成員 飛島建設・神稲建設)

阿島北高架橋作業所 (TEL 0265-49-8314)

住所 長野県飯田市元町5430番地1 第二吉川ビル2F B号室

(受付日時／土・日・祝日・年末年始・GW・お盆を除く平日、9時～17時)

ご清聴ありがとうございました。